

## 共同利用館後継施設の検討について

**共同利用館後継施設検討部会の開催状況(令和5年度)**

○第4回部会(令和5年12月27日)

道内生活館整備事例、後継施設に求められる機能、整備候補地について意見交換

○第5回部会(令和6年2月14日)

後継施設のゾーニング案について意見交換

○第6回部会(令和6年3月18日)

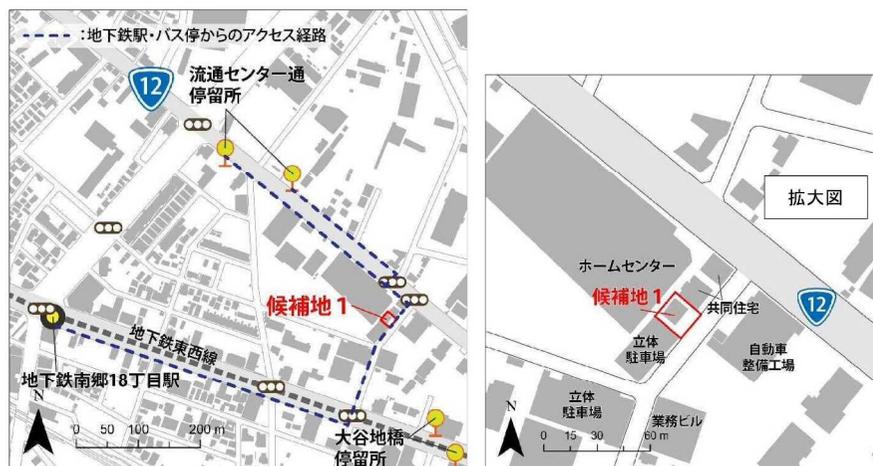
後継施設のゾーニング案、平面プラン案について意見交換

# ■整備候補地

## 候補地1: 現施設の敷地

住所: 白石区本通 20 丁目南1-56  
 アクセス(地下鉄): 地下鉄東西線「南郷18丁目駅」3番出入口から約 700m  
 (徒歩10分)  
 アクセス(バス): 「流通センター通」停留所から約 350m(徒歩5分)又は  
 「大谷地橋」停留所から約 300m(徒歩4分)

### <候補地1の位置図>



※地下鉄駅の位置は、候補地から最も近い出入口を示しています。

### <候補地1の状況>



## 候補地2: 豊園保育園跡地

住所: 豊平区美園5条1丁目2-5  
 アクセス(地下鉄): 地下鉄東豊線「豊平公園駅」3番出入口から約 350m(徒歩5分)  
 アクセス(バス): 「美園3条2丁目」停留所から約 300m(徒歩4分)

### <候補地2の位置図>



※地下鉄駅の位置は、候補地から最も近い出入口を示しています。

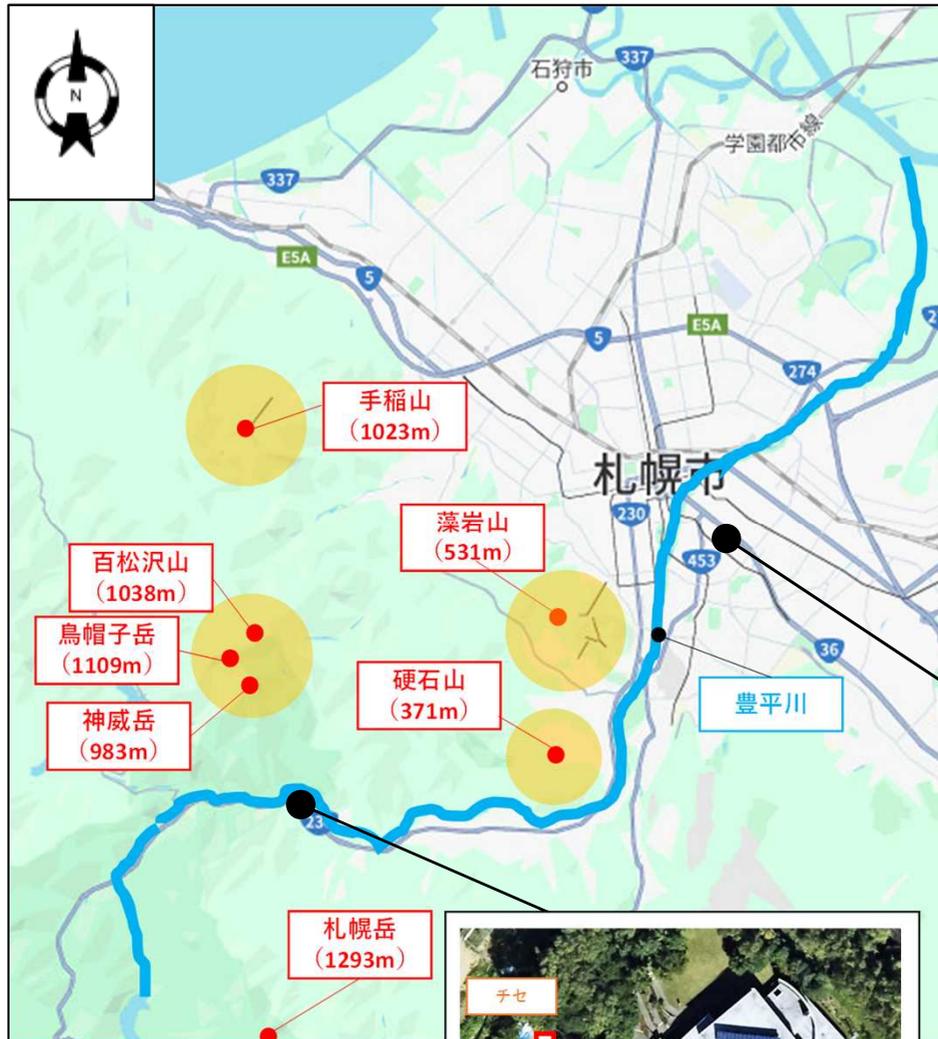
### <候補地2の状況>



候補地の評価(3段階 a、b、c)

		候補地1:現施設の敷地	候補地2:豊園保育園跡地	
A 敷地条件	現況等	敷地面積	300.01 m <sup>2</sup>	1,300 m <sup>2</sup> 程度
		敷地形状	概ね長方形・平坦	長方形・平坦
		用途地域	準工業地域	第二種中高層住居専用地域
		容積率/建ぺい率	200%/60%	200%/60%
	代替施設の確保	現共同利用館を解体後の建設となるため代替施設の確保が必要。	現共同利用館を利用しながら整備することが可能。(代替施設不要)	
評価	<b>c</b>		<b>a</b>	
		敷地面積が狭く、建物配置検討の際に制約が多くなる。準工業地域のため、工場や大型商業施設など、本施設に馴染まない施設が周囲に建設される可能性がある。	敷地面積が広く、柔軟な建物配置検討が可能。第二種中高層住居専用地域のため、比較的閑静な環境が保たれる。	
B 交通利便性	現況等	地下鉄での都心部からの所要時間	所要時間約 24 分 地下鉄大通駅～(地下鉄 14 分)～南郷 18 丁目駅～(徒歩)～当該敷地	所要時間約 13 分 地下鉄大通駅～(地下鉄 6 分)～豊平公園駅～(徒歩)～当該敷地
		路線バスの利便性	「流通センター通」停留所から約 350m(徒歩 5 分) 「大谷地橋」停留所から約 300m(徒歩 4 分)	「美園 3 条 2 丁目」停留所から約 300m(徒歩 4 分)
		自家用車によるアクセス性	中心部(札幌市役所)から約 8.6km(24 分) 国道 12 号や南郷通などの主要幹線道路に近いものの、東部に位置しているため、特に西部、北部からはアクセスしづらい立地である。 前面道路は市道であり、片側 1 車線となっている。	中心部(札幌市役所)から約 3.7km(12 分) 国道 36 号などの主要幹線道路に近く、中心部に近い立地のため、比較的全市からアクセスしやすい立地である。 前面道路は市道であり、片側 1 車線となっている。
		駐車場台数	敷地面積が狭く、駐車場の台数は限られる。(現状最大 5 台程度)	敷地面積が広く、現施設より多くの駐車台数の確保が可能。(建物配置による)
	評価	<b>b</b>		<b>a</b>
		路線バスは比較的多くの便数が確保されている一方で、地下鉄による都心部からのアクセスにやや時間がかかることや、自家用車によるアクセス性、敷地内における十分な駐車台数の確保が課題である。	地下鉄による都心部からのアクセス性は候補地 1 に比べ良好である。路線バスは比較的多くの便数が確保されており、敷地内に一定の駐車台数の確保も可能である。	
C 周辺環境	現況等	周辺施設	ホームセンター、立体駐車場、自動車整備工場、業務施設、集合住宅	豊平公園温水プール、小学校、業務ビル・集合住宅、寺院、集合住宅・戸建て住宅街
		隣接建物への影響	隣接する集合住宅やホームセンターとの距離が近い。	小学校プールとの距離が近い。
		自然環境	周囲に公園・緑地等は少ない。	豊平公園に隣接している。
		地域連携の可能性	連携が想定される施設は存在しない。	隣接する小学校や豊平公園との連携が考えられる。
	評価	<b>c</b>		<b>a</b>
		ホームセンターや自動車整備工場など、本施設に馴染まない施設が既に多数立地しているほか、周囲の建物同士が近接しており相互に騒音の影響が大きい。 周囲に公園・緑地が少なく、連携が想定される施設も見られない。	豊平公園に隣接し自然環境が良好。植物等について学べる環境である。 住宅が中心の土地利用であり、比較的閑静な環境である。 隣接する小学校との地域連携も可能な条件にある。	
その他	災害リスク	内水氾濫:0.5m～1.0m の浸水深 洪水:0.5m～3.0m の浸水深 想定震度:震度 7	内水氾濫:0.3m 未満の浸水深 洪水:浸水想定区域外 想定震度:震度 6 弱	
	利用者の親しみやすさ	現施設の位置であり、利用者の方にとって慣れ親しんだ場所である。	-	

## ■施設方角の検討



チセの多くが長方形をしておりますが、必ず長軸方向に上手と下手を持ち、上手に神窓がつくれ、下手に入口がつけられます。上手といわれる方向(方角)には地域性があり、東、川上、高い山、海、などがあります。また、上手の外には、幣柵(祭壇)や仔熊飼養檻など、神々に関わりの深い施設がつくれ、下手の外には、人間が使う便所などがつけられました。

出典:アイヌ生活文化再現マニュアル ~建てる~(p1)

### ■祭事を行う方等へのヒアリング

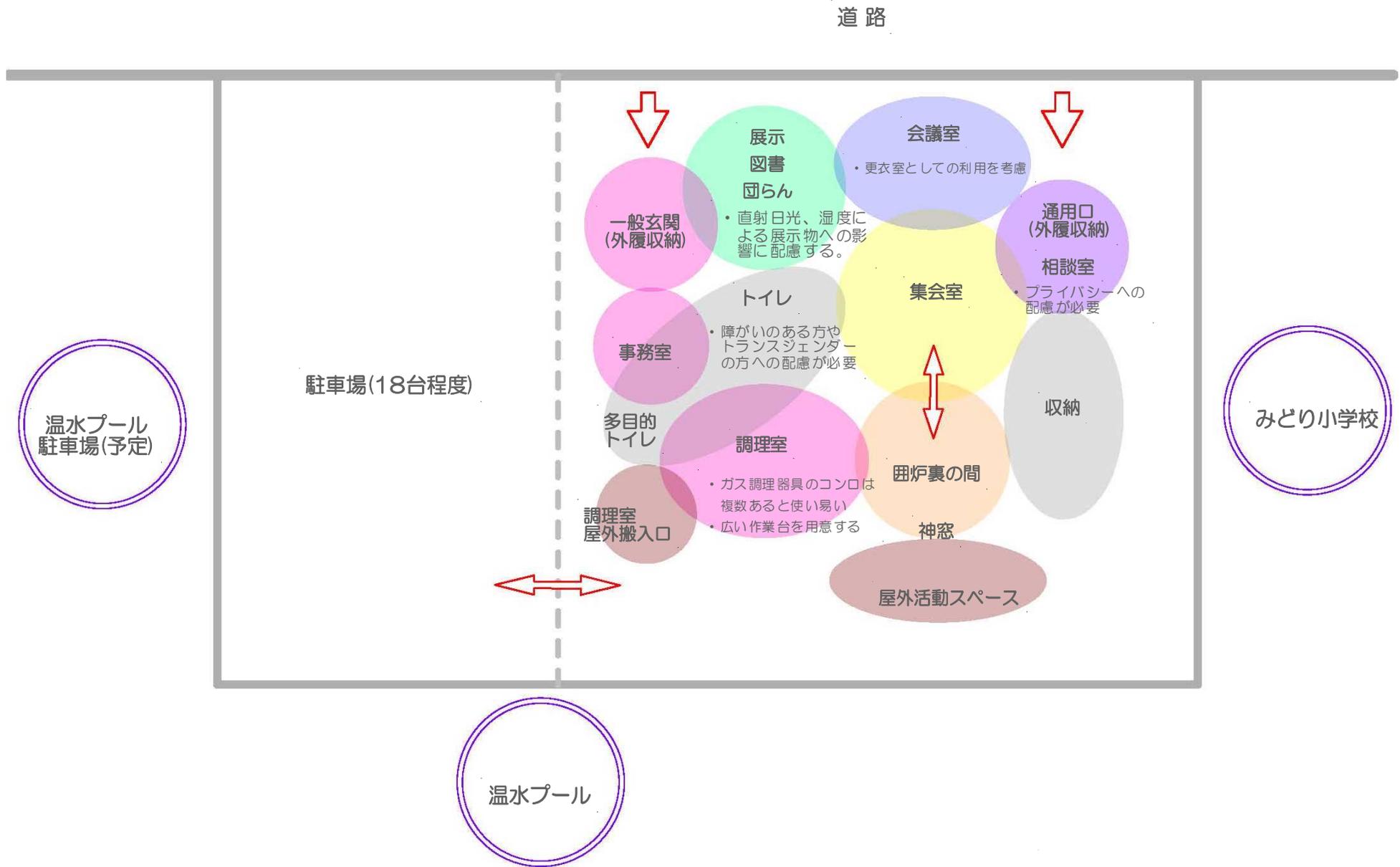
- ・ 後継施設の神窓は「藻岩山などの山々の方角」ということで南西向きが望ましい。
- ・ 厳密に特定の何かの方向ということではなく、敷地や施設配置の使われ方も考慮して良い。

➤ 神窓の方角は南西方向で検討



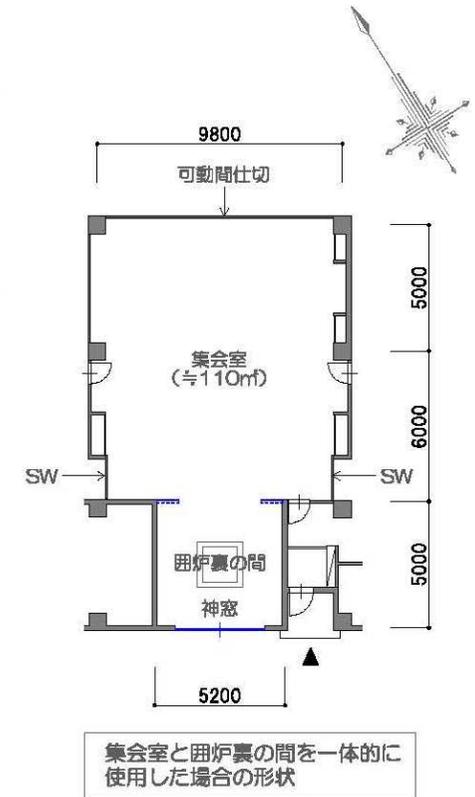
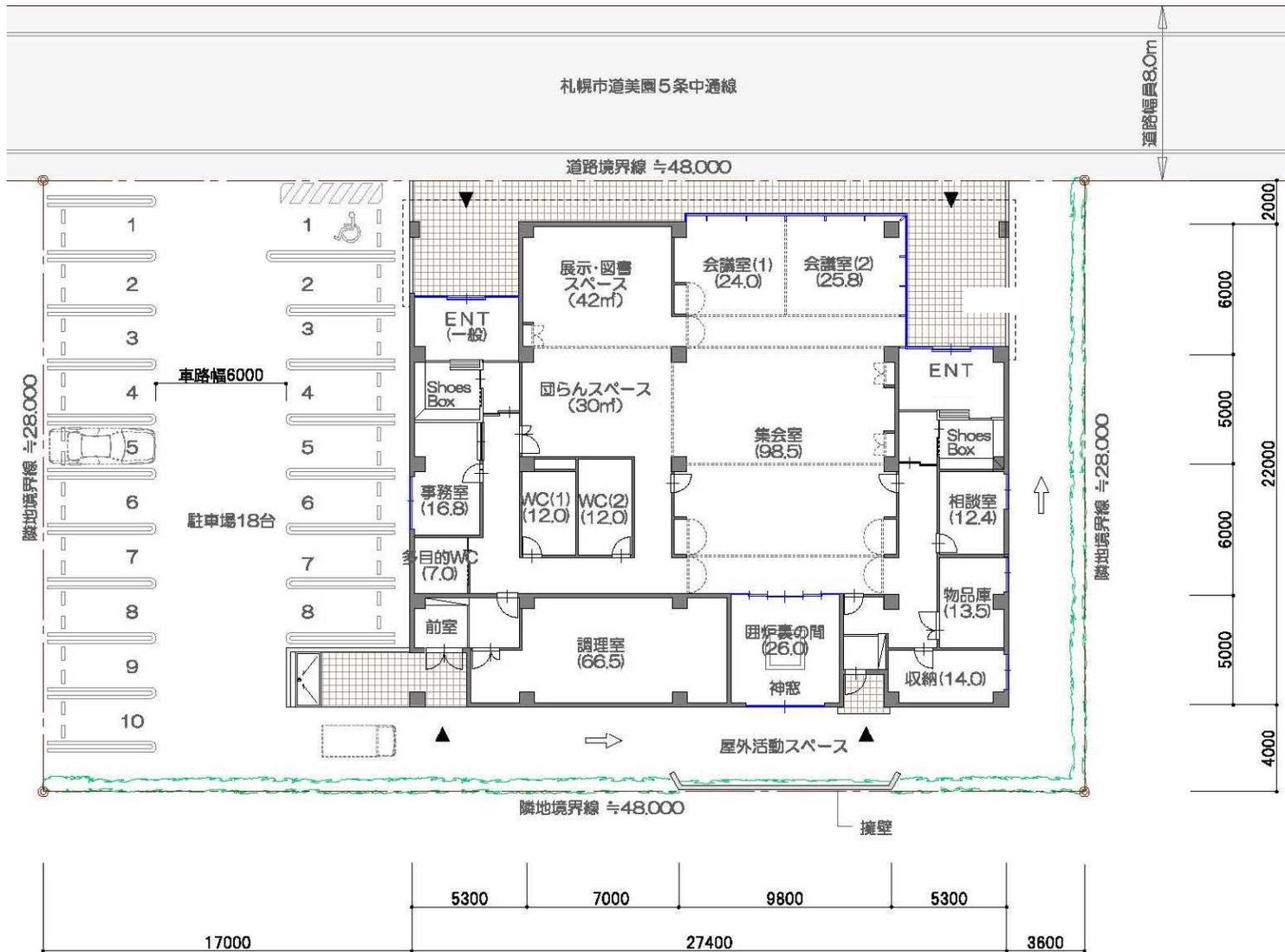
# ■施設ゾーニング案(3/18部会資料)

※検討中のたたき台であり、部会における成案ではありません。



# ■平面プラン案(3/18部会資料)

※検討中のたたき台であり、部会における成案ではありません。



## 構想概要

建物用途	集会場
構造規模	RC・平屋 (規定)
敷地面積	1,344.0㎡
建築面積	598.0㎡
建蔽率	44.5% ≤ 60%
延床面積	555.0㎡
容積率対象面積	全上
容積率	41.3% ≤ 200%
駐車場附置台数	18台
普通自動車	(17台)
HC自動車専用	(1台)